



## 特集 「晴の歌」を考える

32

- 〈中世の晴の歌〉 「京極殿と『晴の歌』」 平田英夫  
 〈近世の晴の歌〉 「近世の晴の歌」 盛田帝子  
 〈近代の晴の歌〉 「近代のハレの歌」 細川光洋  
 「佐佐木信綱の晴の歌」 清水あかね

〈教育現場から〉

本田一弘 小川真理子 久松宏二 眉村揺子 西野國陽  
田中和美 関沢由紀子 青木雅一

〈比較文学的に〉

森祐希子 中野芳彦 永田千奈

佐佐木幸綱の一首 鹿児島の出水の鶴が帰る途次… 桜川冴子 02

今月の15首 佐佐木幸綱・選 03

短歌の現在 佐佐木幸綱 04

連載

古歌を慕う 「越路の黒人」 森朝男 29

言葉の位相 「百人一首の周辺」 谷岡亜紀 30

時評 「一〇〇歳の短歌」 田中拓也 31

時評 「手触りの差異」 安田百合絵 56

長信↔短信 原口嘉代子 51

倉石理恵 古川典子 梅原ひろみ 浅野稔 坂口弘 88

社告 創刊120年に向けて 112

佐佐木信綱研究広告 第8号「戦争と信綱」 20